



人間は、「あるべきようわ」が大切

昔のこと、鎌倉時代に生きた僧侶（お坊さん）に、明恵上人 [みょうえしょうにん] という人がいました。この明恵上人が、「人は、阿留辺幾夜宇和（あるべきようわ）という 7 文字をもつべきだ」と言っています。この言葉の意味を現代風にひもとくと、「上司は上司の 部下は部下の 父母は父母の 子弟は子弟の・・・すべての人は、その立場にあるものとしての（あるべきよう）もつ。そして、この（あるべきよう）から外れた時に、さまざまな悪が生じる・・・言い換えると、この言葉は、誠実に謙虚に生きること、しっかりと自分の足元を見て生きることの大切さを言っており、ひいては、自分の立場や能力、職業に応じて定められた規則や義務を順守することが自分にプラスに働き、良い結果を導くということを物語っています。今、毎日のように新聞やニュースで見る事件の本質をこの言葉はついているように私には思えます。大切にしたい心の持ち様です。



● 個人懇談会、よろしくお願ひします

既に、5 月 30 日にプリントにてお知らせしていますが、今年度の前期の個人懇談会について、再度、お知らせさせていただきます。



【実施日時】 7 月 8 日（月）・9 日（火）・11 日（木）・12 日（金）

※全学年とも、給食、及び清掃終了後、13 時半頃の下校となります。

【場 所】 各教室

【持ちもの】 名札（PTA プレート）・上靴 等

●当日は、お子さまを中心に据えた、膝を交えての実りある懇談会にたく存じます。何とぞ、よろしく、お願い申し上げます。

● 創立 50 周年記念の航空写真を撮影しました

6 月 12 日の水曜日に、本校、創立 50 周年記念のための航空写真を撮影しました。当日は、幸いにも、日差しがいっぱいにふりそそぐ絶好の撮影日和になりました。熱中症に要注意だったので、帽子をかぶり、水筒を肩からかけるか、足元に置き、撮影に臨みました。創立 50 周年記念行事に関しましては、昨年度、PTA、及び地域の代表の方と学校とで準備委員会を立ち上げました。そして、今年度、航空写真撮影の当日に、第 1 回の実行委員会を開催しました。

全校児童参加の記念式典は、東豊台小フェスティバル [10/27（日）] の翌日の 10/28（月）の午前中を予定しています。お知りおきください。

